

# 希望の丘



気仙沼市立九条小学校  
校長室だより  
令和5年10月31日  
**NO.7**  
校長 白倉 彩枝子



## 一致団結 みんなに届ける 笑顔と希望！

令和5年度 第59回『学芸会』が、盛会のうちに無事終了しました。

今年度は、4年ぶりに児童公開を実施したり、本公開には来賓を御招待したり、更には、低・中・高学年部入れ替え制の観覧にしたりして、子供たちの発表をより多くの方に見ていただくことができました。子供たちも、異学年の友達や家族、地域の皆さんに見ていただくことに喜びを感じながら、意欲満々に発表していたように思います。

学芸会終了後、来賓の方からは、

「全学年の発表を見て、学年の個性やよさが伝わり、とても楽しい時間でした。」

「マイクがなくてもよく響く声や、堂々と表現する姿がすばらしかったです。」

「子供たちの歌声がとてもすてきでした。地域の人たちにも聞かせてあげたいですね。」

等々のうれしい感想をいただきました。

子供たちも、大きな拍手や温かい称賛の言葉をいただき、(一生懸命頑張ってよかったな)(みんなで心を合わせて取り組むって楽しいな)という気持ちが、芽生えたのではないのでしょうか。この気持ちを大切に、これからの学校生活も充実させてほしいと思います。

さて、今年度の学芸会スローガンは、「一致団結

**みんなに届ける 笑顔と希望!**」でした。これは、児童

会を中心にみんなで考えたスローガンです。原案では、

「一致団結」という言葉はありませんでしたが、5年

生から「みんなの力を合わせることで、自分たちの発表が、よりよいものになる。だから、『一致団結』という言葉を入れたい。」という意見が

出され、追加されました。子供たちは、みんなで考えたスローガンを胸に練習に取り組み、本番に臨みました。また、残念ながら、季節柄体調不良で本番に出られなかった子供もいましたが、6年生は、子供たち自らが話し合っ、せりふを振り分けて急遽対応したそうです。さすがは、高学年です。学芸会の発表だけでなく、発表までの過程にも子供たちの成長や変容がたくさん見られました。

さあ、明日から11月。

宮城県では、11月1日は「みやぎ教育の日」、11月は「みやぎ教育月間」となっています。学芸会の練習や発表を通して育った一人一人の力や思いを学校生活に大いに発揮できるよう教育活動を推進していきます。また、11月は、「スポーツの秋」、「芸術の秋」にふさわしい教育活動も予定されています。深まりゆく秋を有意義に過ごしていきたいと思しますので、保護者の皆様には、子供たちへの応援と励ましを、どうぞよろしくお願いいたします。



### みやぎ教育の日(月間)とは・・・

「みやぎ教育の日を定める条例」が、平成17年4月に施行されました。宮城県民一人一人が健全な自立の人間であるか否かを反省し、また自覚するとともに、家庭・仲間・地域の人々等で、明日の宮城を担う子供の教育の在り方、及び生涯学習について考え話し合い、夢を語る機会として設定された日(月間)です。

### ◇ 御 礼 ◇

保護者の皆様には、学芸会実施にあたって衣装の準備や、当日の駐車場係、会場の後片付け等々、大変お世話になりました。皆様の御協力に、改めて感謝申し上げます。